

卒業生もついに10,000人突破!!

25周年 大同総会 開催

平成21年1月3日(土) 午後1時・熊本ホテルキャッスルにて

《北辰会からのお知らせ》

「人事新報社」からの調査カード、問い合わせについて

「人事新報社」といふ会社から、熊本北高等学校卒業生に対して、同窓名鑑購入や現住所を確認するための「調査カード」が往復はがきで送られてきているとの連絡がありました。この会社は、熊本北高校および熊本北高校同窓会「北辰会」とはまったく関係がありませんので、ご注意ください。また、はがき到達後、返信を催促する内容の案内が送付される場合もあるようですが、「人事新報社」への返送の義務はありません。

「注意」

人事新報社へ現住所を記載して返送する事や名簿を購入する事に関して、「北辰会」としては責任を負いかねますので、くれぐれもご注意ください。

なお、「人事新報社」に関しては、すでに多くの大学や高等学校が、HP上で上記と同様の注意を呼びかけております。また「北辰会」では、会員の皆様の住所調査及び個人データの管理につきまして、株式会社小野高速印刷に委託しており、個人情報保護法に則り、厳重に管理しております。



第8回 熊本北高等学校 北辰会



みんなで飲んで食べて、楽しんじゃおう!(写真はすべて前回の総会の様子)

今年はお正月開催

熊本北高校同窓会「北辰会」では母校の25周年を記念して大同総会を開催します。

前回まで、夏に開催していた同窓会を今回はたぐさんの方にお願いしたい、そして遠方の同窓生にもぜひ参加していただきたく、この日(1月3日)を選びました。

昭和57年10月1日に産声を上げた北高も卒業生を1万人以上世に送り出し、各方面で活躍している同窓生も増えていきます。日頃忙しく、昔のことなど考える暇もない方がほとんどだと思いますが、この1月3日に熊本ホテルキャッスルに足を運んでいただき、懐かしい友達、先輩後輩や先生方と北高としての「心の絆」を思い出し、みてはいかがでしょうか?

きつと今後の人生に「プラス」になると思いますよ。

副会長 村上秀和(3期生)

卒業してからもう7年が経過しようとしています。早いですがねー同級生のみならず社会で活躍しているのかな?近況が知りたいですね!同窓会に出席すると意外と身近な知り合いが来ているかも!北高ネットワークで思わぬチャンスがあるかもしれませんね。ゆとりだゆとりと揶揄される世代の私たち。あまりゆとりはないですね。正月くらい旧友とゆとり語りましょう!

18期生 仲次

《注意》

人事新報社へ現住所を記載して返送する事や名簿を購入する事に関して、「北辰会」としては責任を負いかねますので、くれぐれもご注意ください。

なお、「人事新報社」に関しては、すでに多くの大学や高等学校が、HP上で上記と同様の注意を呼びかけております。また「北辰会」では、会員の皆様の住所調査及び個人データの管理につきまして、株式会社小野高速印刷に委託しており、個人情報保護法に則り、厳重に管理しております。

新しい年を みんなで「ハッピー」に!

熊本北高等学校25周年大同総会

日時 平成21年1月3日(土) 13:00~15:00 受付開始12:30~

場所 熊本ホテルキャッスル2F

会費 1期~17期 5,000円 18期~23期 4,000円

みなさんの参加をお待ちしています!

大同総会の出欠は、「北辰会ホームページ(PC版・携帯版)」または、この「きた倶楽部同封の<返信ハガキ>」にて12月18日(木)までご連絡ください。

大好評の「近況報告コーナー」を、今回も会場内にご用意します!皆様の近況をどんどんレポートしてください!ホームページ・返信ハガキに「近況報告」の欄を設けています。出席・欠席を問わずにどんどん記入して下さいね。

たった1分で、送信完了!超簡単です!

携帯から www.hokushinkai.net

みなさんの「あんな事やこんな事」近況をどんどんお聞かせください!



QRコードから簡単アクセス!

校長あいさつ



熊本県立熊本北高等学校 校長 福嶋 秀一

私は、今春の定期異動により、宇土高校から本校11代校長として着任しました福嶋秀一と申します。宇土高校に勤務しておりました折、本校の教育に強い関心を持っていました。それは、野球部をはじめ部活動が強く、数学の力が抜群で、英語科は「和訳先渡し授業」という県下ではじめての試みを実施しておられる学校であることを知っておりました。熊本県の教育が少し停滞気味な状況にある中で、常に改革をしている素晴らしい学校であると思ひ、職員を何人も派遣しました。職員には「北高に学べ」と傲を飛ばしていました。

私は、良識ある立派な社会人を育てるためには、まず挨拶等の人間力を育てながら、部活動で心身を鍛え、学力を高める課程で粘り強い精神力を持った人

間を育てることが重要と考えています。

本校は昭和57年に創立されて以来、様々な教育実践がなされ、現在の熊本北高校が築かれてきました。卒業生も1万人を越えました。

生徒達は部活動面でも、学習面でも頑張っており、挨拶も良く、良識ある人物が育つていきます。立派な人物が育つていくことを誇りに思います。進学面では国立立大学へ現役で150人が合格するという結果となりました。合格率は卒業生の42%を越え、押しもおされぬ進学校としての地位を確立しました。

今年、授業第二主義を掲げ、職員は質の高い授業を心がけ、生徒は自学力のアップを目指し、より質の高い進路希望の実現を目指し、更に素晴らしい学校を目指しています。

最後に、「熊本北高校と北辰会会員の皆さんに栄えあれ」と祈念申し上げます。今後共、母校へのご支援とご協力をお願い申し上げます。

会長あいさつ



熊本県立熊本北高等学校 同窓会 北辰会 会長 大西 一史

北辰会会員のみなさまにはお元気で活躍のこととお喜び申し上げます。

わが母校北高も今年で創立25周年を迎え、23期生が今年3月に卒業し、とうとう同窓生も1万人を超えました。

私達1期生は、どうしても「新設校」というイメージをずっと持ったままでしたが、もはや北高は伝統校の仲間入りをしたと感じます。また、現在我が北高は、入学希望者が殺到する県下でも有数の人気進学校となりました。同窓生一人として本本当に嬉しい限りです。また

学問だけでなくスポーツや文化活動など後輩達も本気にさまざまな分野で活躍してくれています。

さて、同窓会活動や北高の現在を同窓生の皆様にお知らせするために、「きた倶楽部」を発行することになりました。今回は、これまでの同窓会活動をお知らせするとともに、同窓会としては初めての企画ですが、平成21年1月3日に開催する「大同総会」のご案内も兼ねております。どうか来年1月3日には多くの同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。

全国各地で幅広く活躍の同窓生の皆さんにこれからもさまざまな情報を提供させていただきます。今後とも同窓会活動に層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

平成20年度 第7回奉納

秋本例大祭

奏和



会長 1期生
菊川 洋一

「継続に感謝」

平素より北辰會の活動にご協力とご理解をいただきまして誠にありがとうございます。がむしゃらに走り続けて7年目。良くも悪くも、世間によっと認知されてきたかと思えます。実行期のリレーを続けることにより、たこの繋がりもでき、楽隊等の若返りをはかり、活気も出てきました。警備や役員も経験を重ねるごとに隊の進行や安全を確保できるようになりました。まさに「継続は力なり」を実感しております。

対外的にも高校OB連合会に所属しており、昨年は二十周年記念事業「ごうかい市」や「清正公祭」、さらには毎年恒例の「高校OB連合会チャリティー前夜祭」に参加し、他校との繋がりを深めております。

世の中、人と人の繋がりで出来ていると思えます。また、祭り未経験の方々も是非一度参加してみてください。そこには良い出会いがあり、強い繋がりが出来ると思えます。最後になりましたが、これまで北辰會を支えて下さいました皆様方に感謝しますと共に、北辰會の益々の発展を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

取締頭 7期生
和田 雄治

「感動をありがとう」

今年の祭りは、自分の人生の中で最高の1日でした。

今でも涙が出るくらいいろいろな思い出詰まった今年の藤崎宮秋季例大祭。自分が理想としていた祭り、今年のコンセプト「奏和」の意味の通りの祭りを実現することができました。たくさんの勢子、口取・楽・華紅・先輩方・後輩の協力によって実現できることを知り、本当に心から感謝しています。高校OB連合会前夜祭・飾卸・本祭、どれもすべてが最高でした。みなさんの気持ちが今年の本祭の踊り・笑顔に表れていたと思います。

こんな大きな北辰會の取締頭になれたこと、改めて感謝しています。陰で支えてくれた先輩方、後輩のみなさんがとっさになりました。最後に、この半年間支えてくれた7期生のみなさんがとっさ。みなさん永遠の仲間です。このことを胸に刻み込んで生きていきたいと思っています。

この感動を来年は8期に受け継ぎます。

御礼

この度、ご協賛のお願いを申し上げましたところ、快くご協力いただき誠にありがとうございました。皆様からご協賛いただきました浄財は、本會の目的達成のため、有効に活用させていただきます。おかげさまで第7回奉納も大盛會の下、無事に終えることができ、実行委員一同心から厚く御礼申し上げます。今後とも本會に對しまして格別のご厚情を賜りますよう心からお願い申し上げます。

略儀ながらお礼の挨拶と代えさせていただきます。皆さまとともに皆様の今後のご活躍とご健勝を心より祈念致します。

熊北高校同窓会 北辰會
會長 菊川 洋一
実行委員長 和田 雄治
他役員一同

副取締頭 7期生 真島 宣明

嫌々始めた実行委員でしたが、終わってみるともう終わりかと思うくらい、あっという間でした。皆さんのご協力のおかげで、たいへん良い祭りが出来たと思います。ありがとうございました。来年は8期が頑張りますので、よろしくお祈りします。

副取締頭 7期生 浦里 繁樹

35才になって、北高ではしゃべったことのない人と仲間になりました。

35才になって、北高の友達と改めて仲良くなりました。

35才になって、北高では出会うはずもない、先輩や後輩といひ出合いをしました。

35才にもなって、朝から飲んで、騒いで、号泣しました。

お金で買えない価値がある。の割にはたこついた。

財務 7期生 相澤 佐依

2008年夏、かけがえのない出会いと仲間を得、最高の思い出が出来ました。まして、やばい位楽しかったです。感動と幸せをいっぱいもらいました。みなさん、本当にありがとうございました。

広報 7期生 松本 朝子

実は藤崎宮秋季例大祭には、生まれて一度も参加したことがありませんでした。しかし、余り興味もありませんでした。しかし、今年は7期生の持ち回りという事を聞き、今まで母校に何一つ恩返しをしていなかったもので、今回実行委員をさせて頂くことにしました。

様々な分野で活躍している同級生と久しぶりに再会し、祭りを成功させるという共通の目的を達成するために、一丸となって頑張ることが出来て、とても楽しかったです。このタイミングで同級生に再会出来て嬉しかったです。ありがとうございました!!



警備 7期生 加藤 敏倫

北辰會には、初奉納の時から年に一度のお祭り騒ぎと思いついておられますが、実行期で参加するのはさらに楽しいものでした。御協力いただいた皆さん本当にありがとうございました。

警備 7期生 宮内 利幸

今回、参加させてもらって感じたことは、北高の歴史と今を肌で感じ、理由の無く嬉しかった。一人一人はバラバラなんだけど、一体感を感じられたかな。実行委員になって良かったです。

渉外 7期生 大井 英世

今年初めての参加です。祭りまでの数ヶ月間はとも充実し、お金では買えない北高の良さを改めて実感しました。これをご覧の北高卒業生の皆様にもぜひ参加お勧めします。

卒業生が集まるめったにない機会です!!

渉外 7期生 柴田 美和

わからないことばかりで、大変なことでも沢山ありましたが、それでも楽しく関わることが出来たのは、このメンバーだったからだと思います。そして温かくて優しい先輩方や後輩達のおかげです。ありがとうございました。

北高の部活動は今...

水泳部

現在男子7名女子1名の8名です。先日の新人戦では8名中5名が九州大会に出場するなど少数精鋭で頑張っています。大会ごとに自己ベストを次々に更新しており、今後ますます期待できます。平成20年度県高校総体100M背泳ぎ5位、200M背泳ぎ5位(3年長尾君)平成20年新人戦背泳ぎ6位(1年岩本さん)

サッカー部

サッカー部は、平成20年度高校総体において、残念ながら二回戦で敗退してしまいました。1・2年生による新チームでは、規律ある行動をすることで、粘り強いチームを作っていくと努力しています。先輩方に、北高が得意としてきた攻撃的なサッカーをお見せできるよう頑張ります。

吹奏楽部

【顧問】早川英一・甲斐琢二・濱崎みほり

学年	男子	女子	計
1年	6名	26名	32名
2年	4名	18名	22名
3年	10名	29名	39名
小計	20名	73名	93名

最近の主な活動では、昨年11月に開催された第31回全国育樹祭の式典音楽隊を努めさせていただき皇太子殿下御臨席のもと、貴重な経験をすることができました。また、今年の夏の吹奏楽連盟主催第52回熊本県吹奏楽コンクールでは金賞(6年連続)を受賞し更に2年連続熊本県代表として、第53回九州吹奏楽コンクールに出場し銀賞(2年連続)を受賞しました。今年10月には「ねんりんピック鹿児島2008音楽祭」に熊本県代表として出場し、熊本北高の吹奏楽をアピールして来ました。

美術部

私達はスケッチ大会に参加したりイラストに応募したりしています。佃先生の御指導のもと、デッサン、カットティング、油絵など他にも様々なことに取り組んでいます。今年の北陵祭では渡り廊下に作品を展示しました。現在ではより多くの作品をより上手に描けるように頑張っています。

テニス部

平成20年度、高校総体では実績が残せなかったが、夏季大会個人戦では男女ともシングルスでベスト16、女子ダブルスにおいては3位であった。秋季団体戦では男子がベスト8、女子は個人新人戦シングルスでベスト16であった。部員は常に高い目標を掲げて日々練習に励んでいる。

バレー部

平成20年度高校総体にて、男子は二回戦、女子は初戦にて敗退し、現在は11月8・9日の新人戦に向けて日々練習に励んでいます。部員数は男子12名、女子18名(マネージャーを含み、現3年を除く)で少ない時間を工夫し、同窓生の皆様の期待に応えられるよう頑張っていきたいと思っております。暖かい声援をよろしくお願い致します。

囲碁将棋同好会

【顧問】宮原 博(数学) 【部長】1年2組 赤坂祥樹

【活動日】金曜日の放課後(週1回)

【場所】地学教室 【生徒人数】2名(総体まで3名)

部員数は2名ですが楽しく将棋(囲碁)を研究しています。興味がある人、将棋・囲碁を覚えたい人は今からでも入部歓迎です。地学室で待っています。

【今年の総体の結果】場所(熊本市市民会館)

- ・囲碁部門 3年 鬼塚怜史 3勝
- 3年 松本亮太 3勝2敗
- ・将棋部門 1年 赤坂祥樹 4勝1敗

英語部

英語部はALTのマーティン先生と一緒に英語で歌を歌ったり、ゲームをしたり映画を見たりと、楽しく活動を行っています。授業では習わないような日常会話もたくさん学ぶことができます。また、ハローウィーンやクリスマス等本物のアメリカ文化も教えてもらい、楽しんでいます。

ダンス部

一年生男子3名女子16名、二年生男子7名女子11名、計47名で活動しています。地域の城北校区ふれあいの日、清水中学校校区のさわやかコンサート、火の国まつり、学校ダンス発表会と、いろんなあもよおしものに参加し、エネルギッシュに活動している笑顔のたえない楽しい部活です。

ハンドボール部

現在、24期生を8名、25期生を12名、26期生14名の部員を有しており、放課後、球技コート(自転車小屋の上)で元気に練習に励んでいます。昨年度は念願の県総体ベスト8に初めて進出する事ができましたが、本年度は一点差で敗れ進出する事ができませんでした。先輩方も是非、球技コートにお顔出し下さい。

化学部

少人数ですが、生徒理科研究発表会や文化祭に向けて、週3回活動しています。去年、科学展で優勝を受賞しました。

放送部

私達は、校内では体育大会や文化祭の司会を、校外では県総合文化祭パレード部門の開閉会式や家庭クラブ研究発表大会の司会を担当しています。毎日の活動では、アナウンスや朗読の練習やテレビ番組の制作に励み、放送コンテストでは、全国大会や九州大会に出場しています。

陸上競技部

現在部員数は三年生を含め38名。田代先生の指導のもと、練習に取り組んでいます。三年生引退後、女子選手が4名と寂しい状況ですが、昨年度まで3年連続でインターハイ出場者を出し、県高校女子駅伝大会では昨年度6位の好成績を残しています。先輩方の素晴らしい結果を越えていけるように今後も精進していきます。

ソフトボール部

現在、1・2年生部員21名で活動しています。県下大会では、2年前にベスト4に入ってからなかなかその壁を越えることはできませんが、部員たちは毎日一生懸命練習に取り組んでいます。(蛇足ですがもちろん投手はウィンドミル投法で、100km程の速球をびしびし投げ込んでいます)

華道部

華道池坊教授・中野紀美子先生ご指導のもと、季節の変化を感じながら生けています。毎月2回の活動ですが、三年生になると、そのらしいお花を生けていることに驚かされます。

【主な行事】・高等学校総合文化祭華道部門展示
・北陵祭展示

地学部

テニスコート北側の道路で天体観測をしたり、県地学部の合同研修会に参加するなどの活動を行っています。先輩から引き継いだ「スターウォッチングネットワーク」の取り組みも4年目となりました。今年は理数科課題研究地学班が産山村のヒコタイ公園で同じ取り組みを実施しました。

山岳スキー部

今年度は当初、三年3名、一年3名の合計6名の部員でスタートした。5月末からの県北の八方ヶ岳等での高校総体で二位に入り、7月中旬からの霧島一帯での九州大会に参加した。また、9月の新人戦に参加し、さらに11月の秋季大会では女子も加入予定で、新たな出発を迎えている。

柔道部

こんにちは、熊本県立熊本北高等学校柔道部です。北辰会の皆様に報告できる程の、活動が現在出来ておりません。3年が1名(休部1名)・2年・1年が0名で、昼休みにウェイトトレーニングを実施しながら存続はしています。来年新入生の多数の入部を期待しています。経験者は在校生にはいるのはいいのですが、残念ながら実現していません。

JRC部

JRC部では、日赤主催の研修や行事に参加したり、校内で希望者を募り保育園やその他の施設訪問などを行っています。様々な活動を通じて知り合った方々から、また別の活動を紹介していただいたりして、活動の場を広げています。

茶道部

私たち茶道部は毎週月曜日、金曜日に井上先生のご指導のもと、茶の道を極めるため一生懸命、お稽古に励んでおります。主な発表場所として、6月の総文祭、7月の学校茶道発表会、9月の北陵祭などがあげられます。機会がありましたら、是非おいで下さい。茶道部一同お待ちしております。

ソフトテニス部

現在男子16名女子18名で「志」を高くクラブも勉強も共に頑張るという方針のもとに日々の活動に励んでいます。女子は高校総体3年連続ベスト8に入り、全国大会・九州大会出場を目指して頑張っています。男子はキャプテンを中心に女子に追いつけるよう練習に励んでいます。

文芸部

毎週金曜日の放課後に、図書館に集合して活動しています。今年度の北陵祭では、作品集『夢路〜ゆめじ〜』を発行し配布しました。現在は、部員4名のうち、3名が三年生となり、それぞれの進路目標達成に向けて頑張っているところです。新入部員募集も頑張ります。

クッキング&アレンジメント部

現在、クッキング部では、毎週水曜日に料理を作っています。メニューはさまざま、ご飯やお菓子、日本だけでなく、世界の料理も作ります。文化祭では、日頃の活動などの展示による発表を毎年行っています。

写真部

本年は三年の河野さんが全国総文祭に出場するなど素晴らしい実績をあげることができました。活動の内容は、高文連主催の年3回の写真コンテスト・年2回の研修会を中心に作品制作や技術向上に励んでいます。また体育大会などの学校行事にも積極的に参加しています。

物理部

現在は部員がいなくて休部状態です。



北高グラウンド南西から雄叫びをあげる、北高ソフトボール部の今後にご注目下さい!!

2試合目に予定されていたOB同士の紅白試合も中止となり、まだまだ不完全燃焼のOBチームは、勢いそのままに打上に突入しました。下通りの「紅蘭亭」に移ったの打上には、顧問をされていた和田先生(現・玉名高)もご参加。来年(8月15日(土)に開催予定)以降の定期的な試合開催と、ソフトボール部OB会設立に向け、皆の気持ちが一いつになりました。

去る8月16日(土)、北高グラウンドにて、顧問の高田先生や現役部員のご協力のもと、第2回ソフトボール部OB・OG交流試合が開催されました。

前回から4年振りの開催に、OB・OG(5・23期)、現役の総勢45名が集まり、熱戦が繰り広げられました。

1試合目はOB対現役、現役部員の堅守機動力に対し、OBは吉永投手(7期)の好投が光り、双方一歩も譲らず。一進一退の白熱した展開となるも、雨に加え雷も鳴り始め、4回4-4引き分けで試合終了となりました。

第2回ソフトボール部OB・OG交流試合開催

北辰会公式サイトにどんどんアクセスしよう!

www.hokushinkai.net



北辰会の公式サイト[http://www.hokushinkai.net/]では、在校当時の懐かしさ、現在の北高情報や卒業生の今を、見たり感じたりすることができます。

「北高の歴史」では当時話題となった出来事とともに、同窓生たちの思い出を紹介、同窓会運営のことが写真付きでよくわかる「フォトギャラリー」などのコンテンツをご覧いただくことができます。

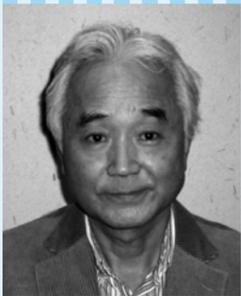
また、北高の一大イベント「藤崎八幡宮例大祭」では、スケジュールなどのお知らせや、大祭に向けて練習の様子を写真付きで紹介しているバックナンバーなど、見応えある内容になっています。

さらに、会報誌「きた倶楽部」をPDFで配布しており、創刊号からご覧いただくことができます。

「年次別掲示板」では同窓生全期分のBBS(掲示板)が用意されており、同窓生であれば自由に閲覧や書き込みを行うことができます。同窓会のお知らせ、近況報告、飲み会のお誘い、異業種交流会(合コン)など何でもOK、同窓生同士のコミュニケーションの場としてご活躍ください。

今回の「北高卒の有名人名」は、9期生英語科卒業の小説家、中山智幸さんです。中山さんは、2005年「さざわの歩き方」で第101回文學界新人賞を受賞し、2008年「空で歌う」が第138回芥川賞にノミネートされました。インタビュー形式の紹介ではもったいないので、中山さんに小説家ならではの文章を書いていただきました。お忙しい中、快く原稿を引き受けていただきました。

突撃インタビュー



岩代先生に突撃インタビュー!

先生方も活気に溢れていたのですね。そして、北高生の印象を伺うと、「北高生は、みんな真面目で生懸命でした。」と穏やかな表情で語ってくださいました。17年間、様々な生徒と出会って来られた岩代先生ですが、最初の頃の生徒と印象は変わってきましたか?という問いには、「最初の頃と変わらなず、最後までみんないい子ばかりでした。」と私達にとって、とても嬉しいお言葉を頂きました。

北高で磨いた音楽

今でこそ、数々の輝かしい成績を残している吹奏楽部ですが、部活を立ち上げた頃は大変苦労なされたそうです。吹奏楽部を指導するの初めてで、最初の頃は未熟な指導だったと当時を振り返っておられました。「指揮者としてそこ合唱部や吹奏楽部が存在して、実際に指導することが何よりの勉強になります。譜面を見てみるだけじゃだめで、実際にやってみないと磨かれない。音楽は北高で磨きました。」そんな先生の指導に生徒達も応え、めきめきと力をつけていったのでした。今の吹奏楽部があるのは、岩代先生と当時、先生と共にがんばってこられた先輩方のおかげですね。

同窓生に一言

最後に、同窓生に向けてメッセージを頂きました。「僕にとつて北高は最高の高校でした。いい先生、素直で真面目で勉強熱心な生徒達に恵まれて、僕も勉強になりました。校歌、応援歌も素晴らしい!卒業したらみんな北高OBです。僕も北高OB。同じ北高OBとして北高を支えていきましょう。」

編集後期

仕事の帰り道、満開のコスモス畑を見つけて思わず携帯で写真を撮ってしまいました。赤、白、ピンク、色とりどりの花を見てみると、毎日毎日忙しさに追われて無くなっていったのゆとりを、ふと取り戻すことができたと感じます。これから年末年始にかけても、まだまだ忙しい日々が続きます。1月3日の大同総会や昔の友達に人でも会えれば、そんな忙しい心にもゆとりが生まれるかもしれませんね。同期の友達や部活動の先輩後輩、恩師の先生方との再会を楽しみにしています。是非同封の返信用ハガキの「出席」を〇で囲んでいただけると幸いです。

最後に、原稿をお願いしました校長先生を始め、記事の作成にご協力いただきました北高関係者の方々や北高会理事の方々に感謝申し上げます。この「きた倶楽部」9号の情報が熊本北高等学校同窓会「北辰会」の会員皆様につながりに少しでも貢献できればと思います。(関 嘉晋)

「プロフィール」
○中山智幸 ○1975年生まれ
熊本北高校9期生英語科卒業
「空で歌う」(講談社)
「さざわの歩き方」(文藝春秋)
「空で歌う」(講談社)
「単行本」
「さざわの歩き方」(文藝春秋)
「単行本未収録作品」
《「空で歌う」(講談社)》
「王さまお帰りなさい」(文藝春秋)
「まわるもの」(群像2006年4月号)
「次のレース」(群像2006年1月号)
「平坦な町」(群像2006年1月号)

北高卒の有名人名!

芥川賞ノミネート 中山智幸さん



やるべきことを書いた付箋がディスプレイの周りを取り囲むように貼り付けられている様子を「ライオン」と呼ぶらしい。実際にそうやっている人が僕の周りにも数名いて、ふさふさの画面を見かけることも珍しくないのだけれど、僕自身はあまり付箋を使わず、やったとしても片側に四、五枚、せいぜい鯉のぼり程度の景観にしかならない。とはいえ、何かをうっかり忘れてしまうことが皆無というわけでもなく、ミスしたときなど、自分も付箋を貼りまくっておくかな、と「応は検討する。なかなか実行に移せずにいるのは根が怠け者であること」の証拠かもしれないけれど、いろんな物事をばたばたと終わらせていくのが苦手だから、というのも理由のひとつだ。付箋を貼ってもなかなか剥がせずに終わるだろう。

した友人から連絡をもらったとき、高校時代の記憶がぼろぼろと降ってきて、その大半がなんの筋も持たず、オチもついていない、断片的な場面であることに気づいた。喧嘩した友人とそれきりになったり、吹奏楽のコンクールで悔しさにまみれたまま引退を迎えたり、片思いの相手とふたりきりの好機に何も言いつけなかったり、深夜に出掛けたらいたに英語科棟に出るといふ幽霊を目撃できなかったり、どれも後悔というほど大袈裟なものじゃなく、ただただ、かなえられなかったこと、というだけの断片たち。振り返ってみれば高校時代に限らず、その前も、その後も、やろうと思えば意外と簡単にできそうなのに棚上げにできた。生きていくだけで「未遂の付箋」がべたべたと増えていく。ライオンどころか、もつ全身付箋だらけと言つてもいいくらいだし、中にはひどく胸をえぐるような後悔の付箋もあって、それは生涯はずせないものとして持つていくしかないのだけれど、その他の付箋だって、剥がし取るつもりは最初からない。特別な出来事は容易に、そして強く、思い出し出として残るけれど、普段の自分を形作り、励ましてくれるのは、案外、中途半端な出来事だったりするから。好きな人が優しくしてくれた、そういう記憶がどれだけ頼もしい存在になるかを想像してもらえれば、僕の言いたいことが伝わるだろうか。未遂の付箋が増えていくのは生来の性格が原因かと今まで思っていたけれど、でも、もしかしたら誰だっておんなじで、ディスプレイ周りを常にすっきりさせている人だつて記憶の中には何十頭というライオンを飼っているのかもしれない。そう思うと、ちよつと安心する。それに、喧嘩別れた人物と久しぶりに会って和解するようなことが起こらないわけでもない。そのとき付箋は喜びの種子に変わるわけで、だから未遂の付箋はなるべく多く貼っておいたほうがいいと思う。